

(令和2年 12 月 4 日)

本日、令和 2 年山形村議会第 4 回定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご多用 の中、全員のご出席を賜り誠にありがとうございます。

令和 2 年も、残すところ僅かとなりましたが、コロナで開け、コロナで暮れる年となりました。

過日の11月24日、長野県において直近の一週間の新型コロナウイルス新規感染者数が、人口10万人当たり6.57人となり感染警戒レベルが、全県レベル3に引き上げられました。又、12月2日には、長野広域圏に加え北信広域圏についてもレベル4の特別警報が出されました。

村民の皆様には、改めて信州版の新たな日常のすすめに沿った行動の徹底をお願いしているところであります。

それでは、行政報告を行います。工事の発注状況につきましては報告書を添付させていただきましたのでご覧いただきたいと思います。

今年度の重要課題でありますコロナ対策に係る主な事業につ

いて申し上げます。

村民の皆さん全員に、村内の登録事業者で利用していただけるチケット一人1万円を配布いたしました。わくわくチケットにつきましては、11 月末現在で130の事業所に登録をいただき、49の事業所、52,003,000 円が換金されております。利用実績は、約 60% であります。

次に産業振興の関係の、コロナ禍で売り上げが減少した村内事業者を対象にした「事業者特別支援給付金」につきましては、8 月からの給付事業開始以降、個人事業者89人、法人事業者43 法人、計132件 17,500 千円(執行率 40%)を給付しております。

申請期限は、令和 3 年 1 月 15 日でありますので、今後、駆け込みの申請もあると思います。

又、商工会の補助事業であります。会員応援商品券事業や食事券発行事業も順調に利用をいただいております。商工会への新規加入数が 18 件と大幅に増加したと報告を受けております。

その他、毎年行っております「道祖神と新そば祭り」の代替え事業の「新そば味わい祭り」への補助についてですが、事業登録店で 1,000 円食事ごとに 300 円の割引券を配布する事業について

は、10月31日から11月15日までの期間中7000枚を超える割引券が配布されていますので、今後の経済効果に期待しているところでもあります。

以上、コロナ関連の主な事業の状況を申し上げます。

本日上程いたします議案について申し上げます。トレーニングセンターのトイレ改修工事の変更契約が1件、条例の制定・一部改正など条例に関わる議案5件、令和2年度補正予算5件の、11件であります。それぞれご審議の上、可決を賜ります様お願いを申し上げます。

最後になりましたが、来年2月に予定されております山形村長選挙について申し上げます。

次期村長選については、私の健康面での問題もございましたが、先日の検診の結果、再発の心配はないとのことでありましたので、二期目の村長選挙に挑戦する決意をいたしました。

当山形村も少子高齢化が進み人口減少が加速化して参ります。住んでよかったと思える住み甲斐のある村をつくる為には、役場の全ての職員が十分能力を発揮し、又、村民の皆さんにも今まで以上のご協力をいただくことも必要になってまいります。

又、ポストコロナの社会像については経済も人の流れもグローバル化された社会から、生活に必要不可欠なものは自国で生み出す地域完結性、地産地消など地域の枠組みを重視する方向にシフトすることも予測されます。

課題山積の時代を迎えておりますが、村民の皆さんと協働で、未来に向けての持続可能な村政の運営に努めて参ります。

議員各位をはじめ村民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます、令和 2 年第 4 回議会定例会の開会の挨拶といたします